

お寺大会 エントリーシート

出品者名

浅川法之

作品タイトル

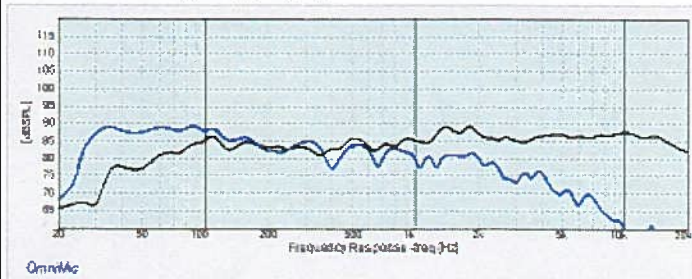
16 cm ウーファーで最低で 35 h z を再生 自宅では十分すぎる性能？

作品介绍（回路図や構成図、コスト、出品者本人のコメント・所感など）

ウーファーが Wavecor WF168WA06 (8Ω) + ドロンコーン wavecor PR178WAP1 + ドロンコーン × 2
Dayton Audio SD175-PR6 1/2 × 2 左右でドロンコーンが違いますが 周波数特性は概ね似た結果です。ドロンコーンを使用することでより強力な再生ができるようにしたいという発想で 2 年ほど取り組んできましたが小型のものは一定の評価ができるようになったと判断しています。今回は更に大きいもので作るとどうなるのか？と 16 cm 径のミッドウーファーとそれにつりあうと思われるドロンコーンで製作してみました。



左はローパスフィルター 24hz ~ 240hz まで調整できます。中央はサブパツルを外した内部の様子（右用） 右は本器（左用）。



町田の第 56 回オフ会の本器ウーファー+ツイーター測定データ（右）黒線が F 特（ローパスフィルター無し）
その他低音のみを扱うアンプに D 級アンプ IR4301 50w × 2 (8Ω) を使用する予定です。力不足かもしれませんが費用を考え散財しないようにこれでもコストを抑えました。
おおざっぱにスピーカーは左右で ¥40000 ローパスフィルターは ¥1500 アンプは ¥13000 円 合計 ¥54500 スピーカーの函体 幅 26cm 高さ 45cm 奥行き 28cm 容積 16L お寺会場は 100 畳なので大音量は厳しいかもしれません。追記：ドロンコーンが外から見えなくなりました。隠したのでなくチューニングと保護を考えて現在の形になりました

以下構成

自作プリアンプ出力 → ローパス・フィルター → 自作アッテネーター → 自作ラインアンプ + パワーアンプ → 自作スピーカー

この用紙は 2 枚記入し、1 枚は作品に添付、1 枚は事務局に提出してください。
この作品紹介を参考に大会レポートを作成します。